

みんなの
労働組合

Ai愛労連

愛知県労働組合総連合
名古屋市熱田区沢下町 9-7
労働会館東館 3F
TEL052-871-5433
FAX052-871-5618
391 2026年2月号
発行人 竹内 創
URL <http://www.airoren.gr.jp>

最低賃金
いますぐ全国一律 1800円以上
めざせ 2000円・名駅宣伝
日時 1月31日(土) 11:00~12:00
場所 名古屋駅桜通口交番前
内容 シールアンケート、スピーチ、ビラ配布など



愛労連・愛知春闘共闘は新春大宣伝で元気に春闘のスタートを切りました

#労働組合ができること

- ◆労働組合の権利
 - ・団体交渉【団体交渉権】
労働者が会社と対等に話し合う権利
 - ・ストライキ【団体行動権】
労働組合が団結して働くことを拒否・停止できる権利
- ◆労働組合でできること
 - ・団体交渉による賃金引き上げ交渉
 - ・解雇／雇い止め撤回
 - ・ハラスメントの防止・解決
 - ・助けあいの共済制度
 - ・休暇や手当の差別をなくす

愛労連・愛知国民春闘共闘委員会は、1月6日早朝の名古屋駅で新春大宣伝をおこないました。

「#労働組合ができる」と(左記参照)などが書かれたチラシ76枚とティッシュを配布し、国民春闘の幕開けを多くの人に元気にアピールしました。弁士からは、「賃上げ交渉をするには労働組合の力が必要。みんなで

2026国民春闘 物価高騰を上回る 大幅賃上げを すべての労働者に

春闘スタート宣伝 「労働組合で賃上げができる」

物価高騰を上回るすべての労働者の大幅賃上げを実現し、暮らしの改善をめざす2026年国民春闘がスタートしました。愛労連・愛知国民春闘共闘委員会は、1月6日に名古屋駅で新春大宣伝を元気におこないました。今春闘は「みんな一緒に賃上げ交渉しよう」とよびかけ、「対話と学び合い」で仲間を増やし要求を汲み尽くして、労働者の大幅賃上げや非正規労働者の賃上げ、ジエンダー平等の実現、最低賃金1800円をめざします。

「市職労の元気は職場から」を合言葉に気軽に集まつて、雑談や仕事のこと、日頃の思いなどを仲間としゃべりあう「集まる



15JAM対話で元気な職場で春闘を

名古屋市職労

こと」に重点を置いたしゃべり場活動「15JAM(いちごジャム)」を企画しました。1月~5月までの期間、1つのつく口を意識して集まろうと呼びかけ、スタンプカードでのポイント集め、ロゴを作るなど、楽しく盛り上げています。「気軽におしゃべりから、改善や交渉のアイデアが生まれます。すべての職場で15JAMを開催し、みんなで話し合い、みんなで決めて、みんなで行動する26春闘にして要求実現をめざします」と奮闘しています。



26春闘要請アンケートを12月8日時点で全国4955人分を集約し、生活実感として「かなり苦しい」「やや苦しい」という

回答が合わせて6割以上となりました。生計費原則に基づいた大幅な賃上げが必要です。6月の診療報酬改定を、賃上げを勝ち取るチャンスと位置づけています。春闘前段での「ケア労働者の大幅賃上げ」の世論を巻き起こす大運動で、各種団体との共同や国會議員対策、SNSの活用など、世論を広げるあらゆるとりくみをすすめます。

3月12日の統一行動では、全国で医労連産別統一ストライキを一斉に構え、政府に訴える予定です。

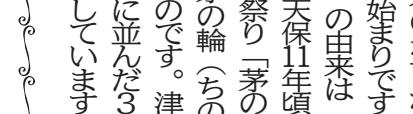
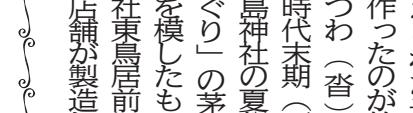
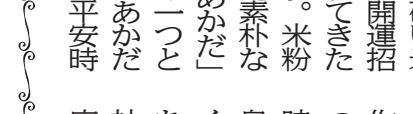
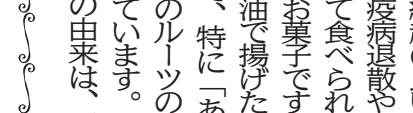
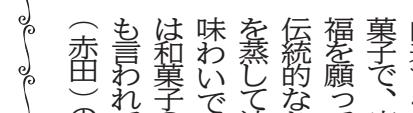
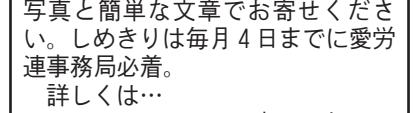
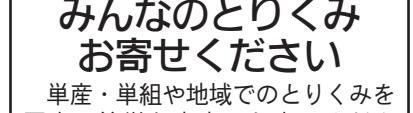
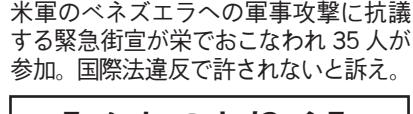
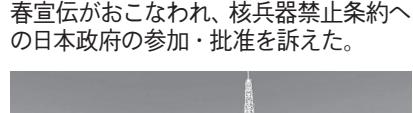
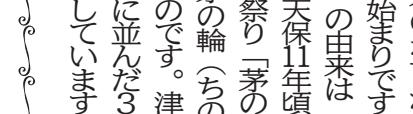
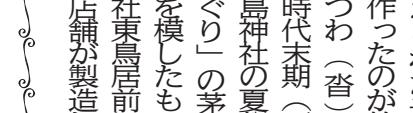
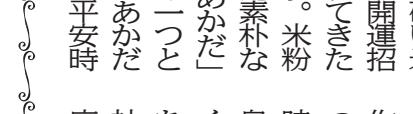
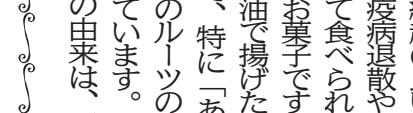
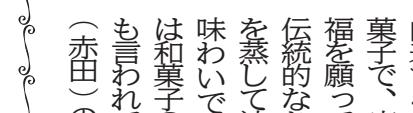
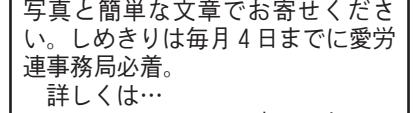
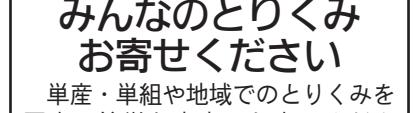
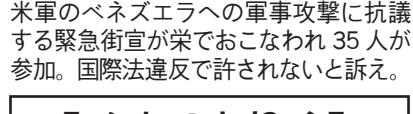
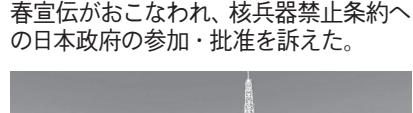
愛知県医労連

みんなで勝ちとるチャンスの春闘

新年あけましておめでとうございます。いよいよ二〇二六年国民春闘という大切な季節がやってきました。現在の教育現場は、長時間労働により、同僚と教育観を語り合う余裕すら奪われています。教員採用試験の倍率は年々低下を続けており、深刻な欠員が改善する見込みは持てません。こうした閉塞感の中でこそ、自分たちの働き方が、子どもたちの教育環境と直結していることを学び、言葉にするプロセスを大切にしたいと考えます。なぜこれほど多忙なのか子どものために何が必要か。職場で膝を突き合わせ、切実な声を分かち合う、その「対話」の中に、一人ひとりが労働者としての権利を自覚する「学び」を見つけたい。教職員が自らの生活と人間性を守るために声を上げる姿を、教え子たちへのより良い社会をつくるための生きた手本としたい。愛労連の仲間の皆さん、職場を「学びの場」へ、そして希望を語り合う場へと変えていきましょう。誰一人取り残さない賃上げと、豊かな医療、福祉、介護、教育の実現を目指し、今こそ対話の輪を広げていきましょう。(T)



Topics



韓国民主労総女性役員との交流会開催

11月29、30日に開催された「はたらく女性の中集会 in 愛知」に、韓国

中央集会では韓国民主労総のキム・スギヨン女性局長が連帯のあいさつをおこないました。日本と韓国はとてもよく似ている、非正規問題・家庭内暴力・男女賃金差別など同じ悩みを抱えている、女性に暴力的な家族親権制度もなくさなければならぬ、農業が破壊されているのも韓国と同じ、などが話され、日韓両国で手を取り合いがんばりましたよう、と共闘が呼びかけられました。



壇上に上がる韓国民主労

総女性委員会の皆さん

韓国では、労働組合な

どの運動に若い世代の女

性が積極的に参加をして

います。韓国の女性は、

家父長制やデジタル性暴

力など、女性としてあま

りにも抑圧してきた中

で、社会に対する不満が

蓄積しており、#Met

oo運動などから盛り上

がった女性運動が、SN

Sを通じて若い世代に広

がり盛り上がっています。学校では男女平等と

教育を受けてきたのに、

社会に出たらそうではな

かつた、おかしいという

ことがわかつてきました。就

がり盛り上がっています。学校では男女平等と

教育を受けてきたのに、</p